



あらかわらばん

2018.5
(Vol.11)



まち協HP <http://www.love-arakawa.bz-service.net/> Mail: love-arakawa@bz04.plala.or.jp

始 動

ツリーハウスプロジェクト

「ツリーハウスを作りたい」という思いに共感してくれたメンバーによる結団式が、4月21日(土)につどい場「あら、ほっ」で行われました。

プロジェクトチームは「GlassRoots1004」。草の根活動的に地道に進めていこうと、草の根の「GlassRoots」、つどい場「あら、ほっ」の番地である「1004」を採用しました。

まずは、メンバーで親睦を深めながら、少しずつ夢を形にしていく作業を進めていきます。プロジェクトは途中参加大歓迎、来るときだけの参加も歓迎しています。興味のある方は、あらかわ地区まちづくり協議会までご連絡ください。



春の ラベンダー広場 まつり

親子で ピザづくり



4月21日(土)に、「春のラベンダー広場まつり」を実施しました。子育て中のママたちが中心になって活動している「陽だまりサロン」の皆さんもアロマ体験やベビーマッサージなど、にぎやかな雰囲気の中で来場者も一緒に楽しんでいました。

お昼には、「のんびりパパカフェ」の出張開催もあり、親子でピザづくりを楽しみました。具材はそれぞれ持参してオリジナルピザを作り、ピザ窯でこんがり焼いておいしく食べました。

つどい場「あら、ほっ」で、イベントを仕掛けてみたい方を随時募集しています。お気軽にあらかわ地区まちづくり協議会へお問い合わせください。



みんなで歌って健康に♪

うたごえ広場

永田宏行さんのキーボード
演奏と楽しいおしゃべり有ります。



5月は
26日
開催です！

今回は3階会議室で開催します

毎月第4土曜
午後1時半～開催中♪



チューリップ花摘み体験 ～JAにいがた岩船主催～

チューリップの球根栽培をPRしようと、JAにいがた岩船主催の体験イベントが4月23日(月)に行われ、金屋小学校、保内小学校の3年生を含む約150名が参加しました！小学生は、摘み取ったチューリップを袋にたくさん詰め込んで、家族に見せてあげるんだと楽しそうに元気良く話していました。

あらかわ地区まちづくり協議会通常総会

4月27日(金)に、平成30年度まちづくり協議会通常総会が荒川地区公民館で開催され、収支予算や事業計画など7つの議案が承認されました。

まちづくり協議会も7年目に突入し、新理事長の松本善衛さんの挨拶では、「6年の活動によって築きあげてきた基礎の上に、さらにまちづくり協議会の目指すものが確実に前進できるよう、役員から地域の皆さんまで、多くの方々に活動に参加していただき、そして活動の輪を広げていくことが求められています」と熱い意気込みを語りました。

理事長・松本善衛氏



5月2日(水)に荒島わらび園が開園したので、早速行ってきました！

このわらび園は、荒島わらび山開発クラブが「あらかわみらいファンド助成事業」を活用して、整備作業を行いました。現在はレンギョウロードなどの沿道美化活動も実施するなど、活発な活動を展開しています。

5月の毎週水・土の午前10時30分から正午まで開園(料金は大人1500円)しています。皆さんもぜひ遊びに行ってみてください！

問い合わせは、小島(090-3507-8502)まで。

あらかわみらいファンド公開審査会

あらかわ地区を元気にしようと「あらかわみらいファンド助成事業」に応募した団体(個人)が、取り組みの“内容”や“想い”を発表します！

どなたでも傍聴することができますので、お気軽においでいただき、熱き想いを持つ“あらかわの仲間”をみんなで応援しましょう！

日時：5月20日(日) 午前9時30分から
会場：荒川支所 3階旧議場



ガラポン大会の開催準備中！

あらかわ地区まちづくり協議会では、8月3日(金)の民謡流し会場で、豪華景品(?)を用意してガラポン大会を開催する予定です。

実施方法などは現在検討中ですが、今後ガラポン大会への協力店を募り、協賛金はいただきず、お客さんが協力店に足を運ぶような景品の提供をお願いしたいと考えています。

参加者も協力店もwin-winな関係となり、荒川地区の元気が増すような企画になるよう期待を込めて！今後もあらかわらばんを通じて、随時情報発信していきますので、ご注目ください。

編集あとがき

まちづくり協議会
支援・情報部 よこやま

どうも、GWなんて無かった勢です。

『あらかわらばん』を広告・告知ツールとして開放する件、進捗相変わらずです_(;3)∠_
アイデア自体は単純なんですけど、厄介な問題を孕んでいるのです。利権とか…まあ色々ですね。

リアルタイム更新の“電子版あらかわらばん”というようなものは潜在的に存在しますが(その簡易版はTwitterで済む)、デジタル・ディバイド(情報弱者)対策も兼ねた『あらかわらばん』として撒くには、経費的な問題とか規約とか、取って残す制約とか考えなきゃなんのが色々あるんですね。

正直これらは面倒で、容易くボランティアの限界を超えます。こんな事を言いますと、「はあーっつかえ」「ポンコツ」といった罵りが聞こえてきそうですが、そりゃあ可哀想というものです。

…誰か手伝ってくれても良いのですよ_(;´η`)∠:

